

2023 年度

福山市 水呑 町 地内

# ため池転落事故防止工事(妙見池)(強化)工事実施設計書

工 事 概 要	項 目	当 初	
	適用単価区分 工 種 地域補正区分 工 事 概 要	R05.11.01 その他土木工事2 なし 工事延長 L = 64.1 m	
		防護柵工 ネットフェンス工 L = 62.1 m 門扉 N = 2箇所	

## 特記仕様書

### 第1章 総則

#### 第1節 適用

- ・本特記仕様書は、ため池転落事故防止工事（妙見池）（強化）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類  
「令和5年8月 広島県 土木工事共通仕様書の1-1-1-26 週休二日の対応」は本工事においては適用しない

#### 第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後14日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

#### 第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

#### 第4節 工事に着手すべき期日について

- ・受注者は、工事開始日以降30日以内に工事着手しなければならない。

#### 第5節 法定外労災保険の付保について

- ・本工事は、法定外の労災保険契約の保険料を見込んでいる。

### 第2章 施工条件

#### 第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

#### 第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

#### 第3節 特定建設資材廃棄物（アスファルト塊、コンクリート塊等）

- ・建設リサイクル法対象工事（請負代金額500万円以上）の場合、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」を遵守し適正に処理すること。また、法第12条第2項に基づき、法第10条第1号から第5号までに掲げる事項について下請負人に告知する場合は、告知書の写しを監督員に提出すること。
- ・特定建設資材廃棄物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という）を遵守し、適正に処理しなければならない。
- ・特定建設資材廃棄物は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設へ搬出し再資源化しなければならない。
- ・再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、広島県（環境局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設のうち受入条件が合うものの中から、運搬費な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。の受入が困難な場合は監督員と受注者が協議するものとする。
- ・搬出先においては、処分状況が確認できるよう、写真撮影を行うとともに、数量等が確認できるように計量伝票等を監督員に提出すること。

### 第3章 その他

#### 第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日  諸経費体系	0 70 福山市 00-05.11.01(0)  9 公共(011015～)	
	当世代 15 その他土木工事(2) 01 千円未満切捨 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 03 計上しない 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし	前世代



# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
構造物取壊し工									レベル3	
	1			式						
ネットフェンス撤去									レベル4	
				m3						
ネットフェンス(本体)撤去 構造物設置 廃棄									00	
	30.5			m					単第 0 -0005号表	
殻運搬・処理 【殻種別】									レベル4	
				m3						
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)									00	
	0.06			m3					単第 0 -0006号表	
処分費 「処分費等」の取扱いによる										
コンクリート殻受入費 無筋 再生工場搬入									00	
	0.06			m3						
仮設工									レベル2	
	1			式						
安全費									レベル3	
	1			式						

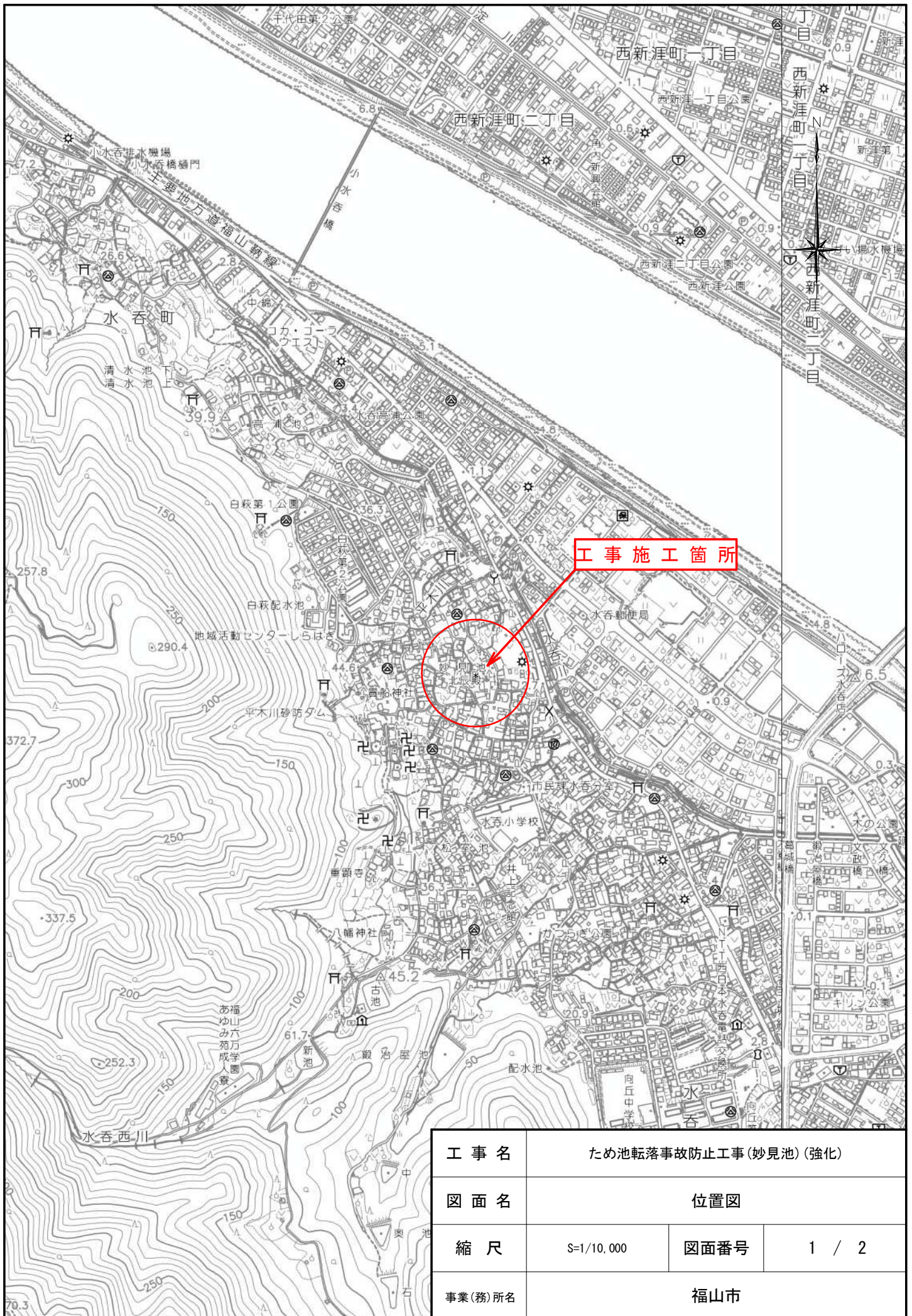
# 本工事費

# 内訳表

費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
交通誘導警備員B	1	人			00
直接工事費					
共通仮設費率 分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率 分					
一般管理費計					



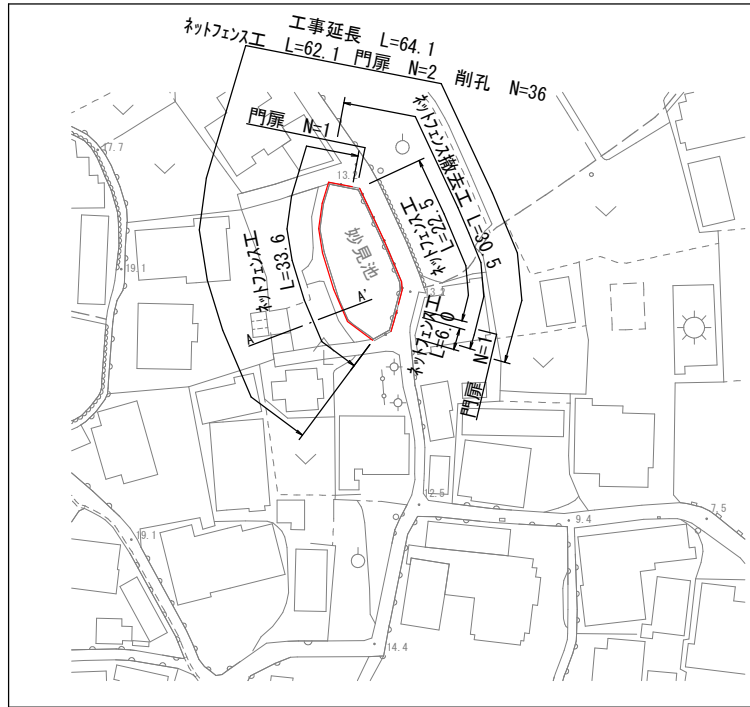






平面図

S=1:1000

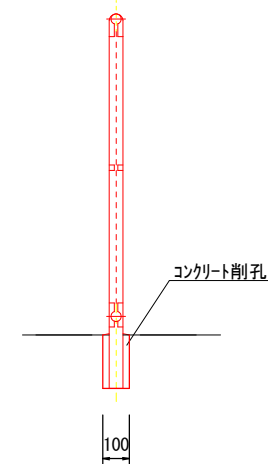
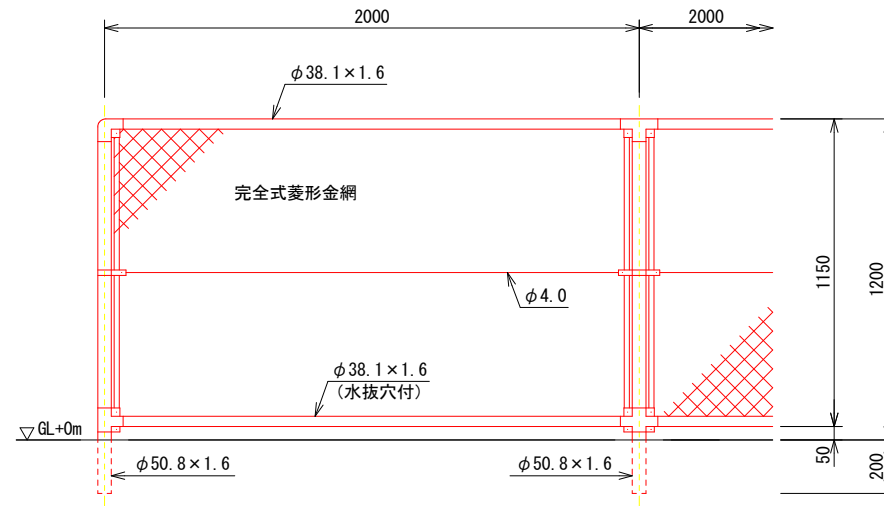


構造図

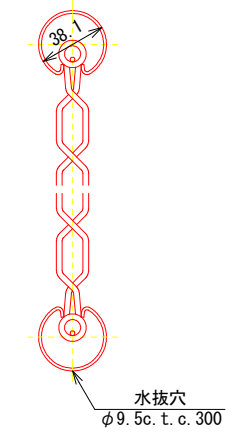
ネットフェンス工

PC-A1200 S=1:20

(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



胴縁に金網取付断面図 S=1:3



設計条件  
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup> (10t/m<sup>2</sup>)

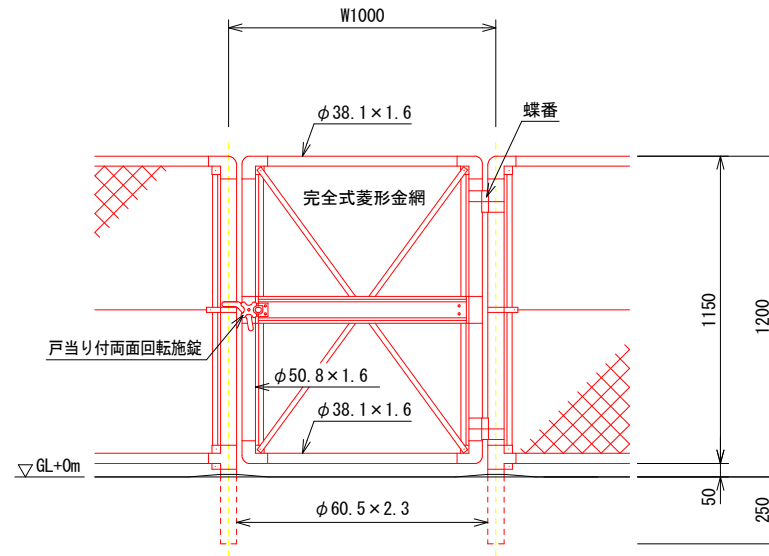
備考

1. 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2. 本柵の金網規格は下記の通りとする。  
φ2. 6×40mm、φ2. 6×56mm  
φ3. 2×50mm、φ3. 2×56mm

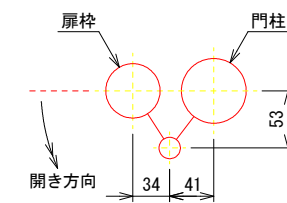
門扉

H1200×W1000 S=1:20

(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



門柱・扉枠位置関係図



設計条件  
設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。  
基礎条件・・・長期許容地耐力 98kN/m<sup>2</sup> (10t/m<sup>2</sup>)

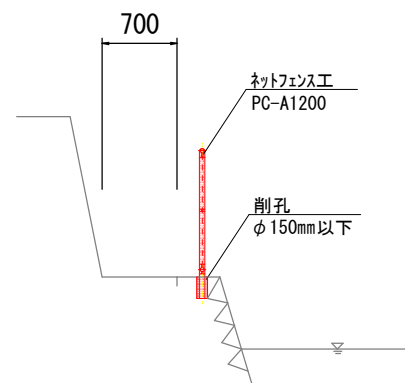
備考

1. 外装は金網類を除く他は溶融亜鉛めっきとする。
2. 本図門扉は片側180°開きとする。

標準横断面図

S=1:50

A-A' 断面



工事名	ため池転落事故防止工事(妙見池)(強化)		
図面名	各種図面		
縮尺	図示	図面番号	2 / 2
事業(務)所名	福山市		

# 参 考 图 书

# 施工単価表

ネットフェンス工（本体）  
H=1.2：A - 型（亜鉛メッキ製）

単第 0 -0001号表

20 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
ネットフェンス(亜鉛メッキ) A- 支柱間隔2.0mZ-GS63.2*56mm	20.0	m			
土木一般世話役	0.18	人			
土木一般世話役	0.07	人			0.07*1
普通作業員	0.56	人			
普通作業員	0.41	人			0.41*1
諸雑費	1	%			
***合計***	20	m			
**単位当り**	1	m			
A=5 C=1	H=1.2：A - 型（亜鉛メッキ製） 構造物設置		B=1	2.0 m	

# 施工単価表

防護柵等の支柱削孔  
150mm以下

単第 0 -0002号表

頁0 -0002

100 本 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	3.33	人			0.7*4.76
特殊作業員	4.76	人			1*4.76
普通作業員	4.76	人			1*4.76
コア採取器運転 コア採取器 50～150mm	4.76	日			単第 0-0003号表 1*4.76
コアボーリング用 ダイヤモンドビット 150長70mm	2.5	個			
コアボーリング用 コアチューブ 150長250mm	1.0	本			
コアボーリング用 アダプター 150長80mm	0.5	個			
諸雑費	1	式			
***合計***	100	本			
**単位当り**	1	本			
A=1 150mm以下					









# 施工単価表

殻運搬

SPK23040152

単第 0 -0006号表

Co(無筋)構造物とりこわし

DID区間有り 運搬距離23.2km以下(18.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 42.35% 労務構成比:

42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 3,135.5000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=61 運搬距離23.2km以下(18.5km超)		

